

2019年レーザー・スタンダード/ラジアルクラス 世界選手権代表選手選考方針

1. 概要

2019年における代表選考方針を決定しました。2018年からの変更点は以下の通りです。またユース種目（ラジアルクラスユース、4.7クラスユース）については、昨年同様「2018年レーザー・ラジアルユース/4.7ユース世界選手権等代表選手選考方針」として別途公示されます。

(1) 参加枠の手続き方法（ラジアルユース、4.7ユースを除く）

A. レーザー・スタンダードクラスおよびラジアルクラス女子について2018年度はWorld Sailing主催の他のオリンピッククラスと同時開催の世界選手権であった為NF(JSAF)からまとめてエントリー手続きを行いましたが、2019年からは従来のILCA主催の世界選手権となるため、通常の手続き(ILCAのサイトからアプリケーションを行う)に戻ります。

B. 各クラス共に、日本に割り当てられる通常の枠数に加え、割当枠数に満たない国が出た場合の追加枠の取得も積極的に行います。手順としては、世界選手権に参加を希望する選手は各自でILCAのサイトからアプリケーションを行います。その後強化委員会にて、選考方針に基づき各選手の参加優先順位をILCAに報告します。追加枠を含め最終的にILCAに認められた数の選手が世界選手権に参加出来ます。

(2) クラス別日本ランキングシステムの導入

全日本等単一大会へのクオリファイ枠に加え「クラス別日本ランキングシステム」を導入し、ランキングに基づいて世界選手権へのクオリファイを割り当てます。ランキング対象大会には主要大会はもちろん地域選手権も多く盛り込まれており、地域選手権の活性化が期待できるとともに、クオリファイ大会に参加できなくとも他の大会に数多く参加することでランキング上位を目指せば世界選手権への道が開かれることとなります。

2-1. レーザー・スタンダードクラス男子代表選考

(1) 世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。

ILCAから付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

2019年度ナショナルチームに付与

: 最大2枠(注1)

2018年 Laser All Japan Championships (11月 境港)

: 5枠

2018-2019年レーザークラス クラス別日本ランキング(注2)

: 総国枠数から上記 ~ の割当て数を減じた数

(注1) JSAF オリンピック強化委員会にて認定される。詳細については JSAF オリンピック強化委員会発表の 2019 年ナショナルチーム選考公示を参照のこと。

JSAF オリンピック強化委員会 NT 選考公示: <http://jsaf-osc.jp/selection/selection-005.php>

(注2) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。
3.(6) も併せて参照すること。

2 - 2 . レーザー・ラジアルクラス女子代表選考

(1) 世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。

ILCA から付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

2019年度ナショナルチームに付与

: 最大2枠(注1)

2018年 Laser All Japan Championships (11月 境港)

: 5枠

2018 - 2019年レーザークラス クラス別日本ランキング(注2)

: 総国枠数から上記 ~ の割当て数を減じた数

(2) ヨーロッパ選手権(注3)の代表選手を下記要領で選考する。

EurILCA(注4)から付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

2019年度ナショナルチームに付与

: 最大2枠(注1)

2018年 Laser All Japan Championships (11月 境港)

: 総国枠数 から上記 の割当て数を減じた数

(注1) JSAF オリンピック強化委員会にて認定される。詳細については JSAF オリンピック強化委員会発表の 2019 年ナショナルチーム選考公示を参照のこと。

JSAF オリンピック強化委員会 NT 選考公示: <http://jsaf-osc.jp/selection/selection-005.php>

(注2) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。
3.(6) も併せて参照すること。

(注3) Laser Senior European Championships & Trophy 2019 (5月・ポルトガル)

(注4) European Region of ILCA

2 - 3 . ラジアルクラス男子及びU 2 1 代表選考

世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。

(1) 事前登録 (協会への通知、アプリケーション実施)

世界選手権に参加を希望する選手は、アプリケーション締切日 (NOR に記載) までに各自にて ILCA サイトからアプリケーションを行うと共に、クラス協会強化委員会宛にその旨通知する。

(2) アプリケーションを実施した選手への優先順位付け

アプリケーション期間終了後、ILCA からの依頼に基づき登録されている日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

ラジアルクラス男子及びU21 (スタンダード男子・ラジアル女子)

2018 - 2019年レーザークラス クラス別日本ランキング (注1)

: 総国枠数

(注1) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。
3.(6)も併せて参照すること。

(3) 代表選手の決定

ILCA にて最終的に日本に割り当てられた数の選手に対し、代表権が付与される。
代表となった選手は速やかにエントリー手続きを行う。

3 . クラス別日本ランキングシステム

ISAF Ranking System(Fleet Racing)に概ね準拠した、クラス別の日本ランキングを導入する。

(1) ランキング開始時期

2016年 Laser All Japan Championships より開始し、月末時点にて過去1年間以内の大会が有効

(2) ランキング対象大会

別途公示される「2019年レーザー・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」に記載。

(3) ランキング対象クラス

スタンダード / ラジアル / 4.7

(注) クラス毎の総合ランキングにおいては、年齢及び性別の区別は行わない

(4) ランキングポイント計算方法

ランキングポイント = $E(N-P+1)/N$

数式の説明:

E = Event Rank (200, 100, 50)

JLCA 大会グレード 1: 200 点

JLCA 大会グレード 2: 100 点

JLCA 大会グレード 3: 50 点

N = 対象大会のエントリー数 (Number of Entries)

P = 対象大会における総合順位 (Position in regatta)

(5) ランキングポイント付与対象

クラス協会に年間登録しており、ランキング対象大会において参加艇数の上位70%以内(小数点以下は四捨五入)の成績を収めた選手に対し上記ランキングポイントを付与する。

(6) ランキングの決定

選手派遣事案の発生が予測された場合、または発生した場合、毎月の月末時点を起算日とした過去1年間のランキング対象大会におけるベスト5大会のランキングポイントを合計し、トータルポイントの多い順にランキングを決定する。

例：アプリケーション締切日が7月20日の場合、6月末時点でのランキングが対象となる。

(7) 年間ランキングの表彰

前年度の全日本から当年度の全日本開催前までの1年間のランキングについて、当年度の全日本選手権において以下のカテゴリ毎に最上位者を表彰する。

- ・スタンダードクラス 総合/マスターズ
- ・ラジアルクラス 総合/レディース/ユース/マスターズ
- ・4.7クラス 総合/レディース

(参考) ISAF Ranking System (Fleet Racing) - Method of Calculation -

http://www.sailing.org/rankings/fleet/method_of_calculation.php

4. 全クラス 共通事項

(1) 参加艇数について

大会会場に来なかった選手もしくは全レース DNC となった艇については、参加艇数としてカウントしない。

(2) 選考大会成立レース数

指定大会において、成立レース数が3レース未満の大会は選考対象としない。

ただし、クラス別日本ランキングにおいて、成立したレガッタについては実施レース数に関わらずカウント対象とする。

(3) 指定大会における選考資格者がその資格を辞退した場合について

選考された大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。それぞれの繰り下げについては当該大会の参加艇数の上位30%以内(小数点以下は四捨五入)までとする。それでも対象者がいない場合は、クラス別ランキングから選定する。

(4) 選考資格者が複数の選考審査項目において獲得する権利を有する場合

指定大会における権利獲得を優先する。指定大会が複数ある場合は大会番号の若い順から選考する。ただし、権利保有者がナショナルチームに認定された場合は、ナショナルチームに付与される枠を優先して割り当てるものとし、指定大会における権利は4.(3)に順じて繰り下げるものとする。

(5) 選考委員会について

選考委員会の構成はレーザークラス協会強化委員長、強化副委員長、強化委員及び強化委員会

依頼のコーチで構成される。

(6) 世界選手権等出場枠の配分について

小数点以下については四捨五入で算定する。

ILCA からの参加枠付与が減少した場合、別途公示される「2018 年レーザー・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」にある大会番号の若い順から選考枠を付与する。

(7) タイの解き方

選考大会総合成績及びランキングにおいてタイが発生した場合は、別途公示される「2018 年レーザー・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」にある大会番号の若い順の成績からタイを解く。

(8) レーザークラス協会会員登録について

各選考大会に参加する選手については、レーザークラス協会への会員登録を必須とする。

5. その他

(1) 国際大会派遣等について

選考大会が実施できない場合、もしくは選考大会不成立等により代表選手を決定できない場合は、最終の選考大会実施時点でのクラス別日本ランキングの上位選手より代表を決定し、JSAF オリンピック強化委員会へ推薦する。

(2) 本選考方針及び最新ランキング等の更新情報

日本レーザークラス協会の Web サイトに随時掲載される。

日本レーザークラス協会：<http://www.laserjapan.org/>

(3) 本件についての質疑等

日本レーザークラス協会強化委員会あてメールもしくは F A X にて問合せ

日本レーザークラス協会強化委員長 佐々木共之

電子メール アドレス：ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

FAX : 0 4 6 7 - 7 6 - 1 0 5 2

(参考) 2019年レーザークラス世界選手権一覧 (2018年9月現在)

<https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list> 参照

2019 ILCA Laser Standard Men's World Championship

Tuesday 2 July 2019 - Tuesday 9 July 2019

JAPAN, Sakaiminato-City

2019 ILCA Laser Radial Women's World Championship

Wednesday 17 July 2019 - Wednesday 24 July 2019

JAPAN, Sakaiminato-City

2019 ILCA Laser Radial Men's World Championship

Wednesday 17 July 2019 - Wednesday 24 July 2019

JAPAN, Sakaiminato-City

2019 ILCA Laser Under-21 World Championships

Saturday 26 October 2019 - Saturday 2 November 2019

CROATIA, Split

<2020年レーザークラス世界選手権一覧>

2020 ILCA Laser Standard Men's World Championship

Sunday 9 February 2020 - Sunday 16 February 2020

AUSTRALIA, Melbourne

2020 ILCA Laser Radial Women's World Championship

Friday 21 February 2020 - Friday 28 February 2020

AUSTRALIA, Melbourne

2020 ILCA Laser Radial Men's World Championship

Friday 21 February 2020 - Friday 28 February 2020

AUSTRALIA, Melbourne